



高浜市遺跡・文化財マップ

遺 跡

1 八幡社貝塚

時代 繩文～室町
所在地 八幡町四丁目

八幡社境内。奈良時代～平安時代前半を主体に形成されたと考えられる貝塚です。貝類はマガキが主体で、他にヘナタリ類、ハイガイ、ハマグリ等があります。製塙土器、須恵器、灰釉陶器などの他に、古墳時代のものとみられる鉄鏃が1点出土しました。

2 正林寺貝塚

時代 繩文～室町
所在地 吳竹町二丁目

正林寺境内。出土した貝類はハイガイ、マガキ、イボウミニナが多く、遺物としては縄文時代晩期の土器、石鏃、磨製石斧が出土しました。

3 芳川遺跡

時代 弥生～古墳
所在地 芳川町三丁目

弥生時代後期の土器、須恵器が出土しました。滅失。

4 赤井戸遺跡

時代 古墳
所在地 屋敷町四丁目

土師器が出土しました。

5 北浦恩任寺下遺跡

時代 古墳
所在地 春日町七丁目

製塙土器が出土しました。

6 欠戸遺跡

時代 室町
所在地 青木町七丁目

山茶碗が出土しました。滅失。

7 王江遺跡

時代 弥生～奈良
所在地 田戸町二丁目

古墳時代前期のものと考えられる、東海地域最古の製塙土器が50点以上出土しました。他にも、タタキ調整甕、直口壺、S字状口縁台付甕といった土器も出土しました。また、竪穴状遺構も確認されています。

8 薮田遺跡

時代 古墳・室町
所在地 田戸町三丁目

土師器、山茶碗が出土しました。

9 研屋遺跡

時代 古墳～平安
所在地 田戸町七丁目

奈良～平安時代が中心の製塙遺跡で、約1,200点の製塙土器が出土しました。なお、製塙炉跡と考えられる遺構が確認されています。

10 高浜川遺跡

時代 弥生
所在地 田戸町四丁目

弥生時代後期の土器が出土しました。滅失。

11 田戸遺跡

時代 古墳
所在地 田戸町五丁目

土師器が出土しました。

12 西海戸遺跡

時代 不明
所在地 青木町二丁目

詳細は不明です。

指定文化財を持つ寺社

13 神明社

所在地 芳川町二丁目

明治10年に奉納された絵馬「旧祭礼之図」は市指定有形民俗文化財となっています。



14 春日神社

所在地 芳川町二丁目

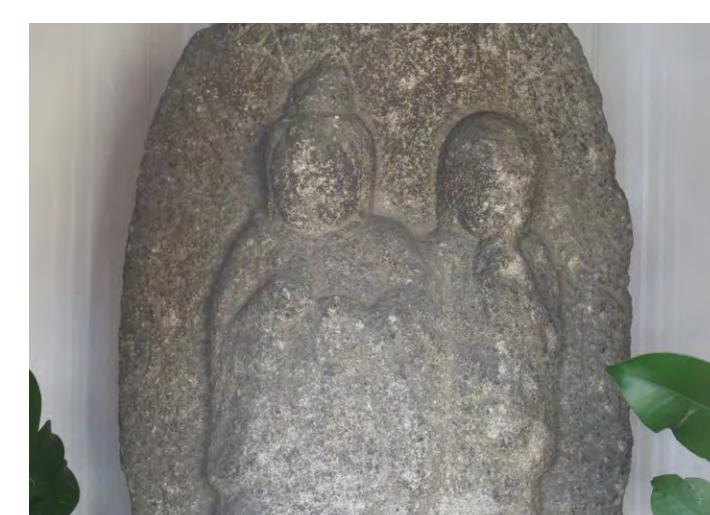
「石造狛犬」「瓦焼狛犬」、絵馬「高浜湊図」が市指定の文化財です。このうち瓦焼狛犬（美術館内に展示）は、年代が分かる高浜市内最古の瓦製品で、高浜における瓦作りの歴史を物語るうえで貴重な資料です。



15 道祖神

所在地 春日町七丁目

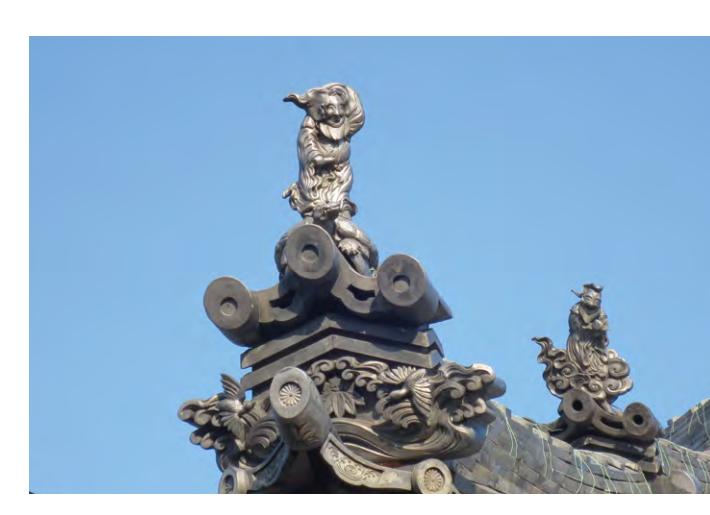
鳥帽子姿に御幣をもつ男神に、寄りそう女神が刻まれた双体の道祖神です。また「右高はま 大はま浦 左多かとりかりや道」と刻まれた道しるべでもあります。市指定有形民俗文化財。



16 蓬乗院

所在地 春日町六丁目

「日本図・世界図屏風」「月僊十六羅漢図」「月僊山水図」(いずれも江戸時代)が市の指定文化財です。



17 恩任寺

所在地 青木町二丁目

一木造りで彫眼の「木造阿弥陀如来立像」は、平安時代後期の作と考えられています。市指定有形文化財。



18 地蔵寺

所在地 青木町八丁目

宝暦6年(1756)に奉納された地蔵図をはじめとする8面の絵馬が市の指定文化財になっています。



19 常照院・梶井天神

所在地 青木町八丁目

平安時代後期の作とされる常照院の「木造阿弥陀如来坐像」、江戸時代初期の作とされる梶井天神の「木造天満天神像(菅原道真像)」が市の指定文化財です。



20 田戸社

所在地 田戸町六丁目

徳川家康の姿を描き、江戸時代後期のものとされる「東照大権現真影」、同じく江戸時代の作とされる「脇差銘越前國康繼」が市の指定文化財です。



21 専修坊

所在地 本郷町六丁目

平安時代後期の作とされる「木造阿弥陀如来立像」をはじめ、「蓮如上人六字名号」(2幅)、「御田植百幅名号」、「絹本著色蓮如上人真影」、「絹本著色親鸞上人御影」など計9点の市指定文化財を所蔵しています。

